

3 安全で楽しい自転車利用

市民・利用者目線から、今後の自転車利用環境について考える

市民や利用者のみならず、一緒に、「自転車を使いやすいまちの未来に関する意見交換会」や「市民が望む自転車利用環境をテーマとしたパネルディスカッション」を開催しました。

2017 6/30 **意見交換会**
【場所】市役所1階正面玄関ホール



【参加者】● コーディネーター:大阪立大学 吉田准教授 ● オランダ王国総領事館 ● NPO法人 Homedoor
● TEAMちゃりん娘 ● 季刊紙「cycle編集室」 ● (株)ふたごじてんしゃ
【一般参加者】● 合計約208名

2017 11/12 **パネルディスカッション**
【場所】市役所1階正面玄関ホール



→ アウトプット 市民や利用者ニーズとして、観光やスポーツ、まちづくりの観点から、自転車利用環境の向上が求められていることを確認しました。

4 地下空間の利活用

高度な地下空間利用についての情報発信と、地下空間の利活用に関する諸課題等について考える

ワークショップ
【場所】市役所1階正面玄関ホール

2017 10/4



学識経験者や関係企業によるドローンやICTを活用した新技術に関するプレゼンテーション

公共施設のICTをはじめとした新技術の活用に関するワークショップをはじめ、地下空間の見学会と参加者アンケートや地下空間利用の歴史、現状、未来についてのパネル展を開催しました。

【参加者】
● 学識経験者:徳島大学 三輪准教授/大阪立大学 吉田准教授
● 大阪商工会議所 ● (株)E・C・R ● 西日本電信電話(株)
● (株)日建設計シビル ● 大阪ガス(株) ● 関西電力(株)
● 大阪市水道局 ● 大阪市交通局 ● クリスタ長堀(株)

→ アウトプット



学識経験者や関係企業によるドローンやICTを活用した新技術についてプレゼンテーションが行われ、以後の意見交換ではドローンを活用した点検調査、非破壊診断、交通量調査など、新技術を活用した新たな取組みにつなげていくことが確認されました。

5 世界に誇るイチョウ並木の育成

長きにわたり守られてきたイチョウ並木を知り、これからの御堂筋の緑空間のあり方を考える

世界に誇るイチョウ並木の育成ワークショップでは、市政モニターアンケート「御堂筋のイチョウ並木・花及び街路樹に関するアンケート」はじめ、パネルディスカッション、銀杏及びイチョウラリー用紙配布を通じて、これからの御堂筋の緑空間について多数の意見を確かしました

【市政モニター参加者】● 市政モニター:655名
【パネルディスカッション参加者】
● コーディネーター:りそな総合研究所(株)藤原部長
● パネリスト:大阪市立大学 嘉名教授/大阪府立大学 中村准教授/大阪フィルハーモニー交響楽団ヴァイオリン奏者 林氏
【一般参加者】● 150名
【銀杏及びイチョウラリー用紙配布参加者】● 市民:400名

2017 9/12 **パネルディスカッション**
【場所】大丸心齋橋劇場(大丸心齋橋店北館14階)



→ アウトプット 【市政モニター】御堂筋の魅力として「イチョウ並木」を選択した人が多く見られ、約4割の回答者がイチョウ並木への募金に賛同するという結果となっています。
【パネルディスカッション】空間再編に合わせてしっかりと土壌を良くすること、民間等と連携とした維持管理などについて意見交換が行われました。
【銀杏及びイチョウラリー用紙配布】過半数以上の方が「御堂筋のイチョウ並木」の維持管理に充てるための募金活動に賛同することを確認しました。

6 水の都・大阪 ~道頓堀川を中心に~

道頓堀川を中心とした水の都・大阪の歴史・魅力等を情報発信し、水辺利用者等から意見を聞き、未来につなげる

水辺体験イベントや写真・絵画展、パネル展を通して、水の都・大阪の歴史、魅力を情報発信するとともに、御堂筋とつながる道頓堀川を中心に、水辺とみちの回遊性向上に関する検討会を開催しました。

【パネルディスカッション参加者】
● コーディネーター:関西学院大学 加藤名誉教授
● パネリスト:伴ピーアール(株)/カトープレジャーグループ
山根エンタープライズ(株)/山本隆久税理士事務所
【一般参加者】● 31名
【座談会参加者】
● 座長:関西学院大学 加藤名誉教授
● 関係者:地元地域/南海電気鉄道(株)/ミナミまち育てネットワーク
行政担当者(建設局、経済戦略局、中央区役所、西区役所、浪速区役所)
【一般参加者】● 18名

2017 9/25 **水辺のソーシャルデザイン検討会**
パネルディスカッション
【場所】マイドームおおさか



2017 9/25 **水辺のソーシャルデザイン検討会**
座談会
【場所】マイドームおおさか



→ アウトプット 御堂筋とつながる道頓堀川を中心に、水辺とみちの回遊性向上に関する検討会を実施しており、このような取組みを通じて、今後の回遊性向上に向けた取組みに活かしていくことが確認されました。